

【団体名】安城市立梨の里小学校

【事業名】「学区の自然環境と大切な水」

【事業の目的】 明治用水や吹戸川など、学区を流れる水路や河川、水田等に生息する生き物や水質などの自然環境を調査する体験的な活動から、身近な地域の環境の実態や課題を知り、保全するために自分達ができることを考えて実践しようとする姿勢を育てる。

【実施内容】 4年生の総合的な学習の一環として、地域の自然環境をテーマにした学習活動に取り組んだ。

○1学期の実践 「田んぼの生き物調査をしようⅠ」

○2学期の実践 素材にした吹戸川など学区を流れる水路や河川、水田等に生息する生き物や水質などを調べる。

○マルタニシ（準絶滅危惧（NT））分布調査

○カエル類の調査活動

○吹戸川の水質調査

○せせらぎかんきょうサミットへの参加

○生き物出前講座「発光生物のお話」

○明治用水頭首口で水生生物を観察

○ごみ拾いボランティア活動の実践

○画像データベース「梨の里生き物図鑑」の開発・公開



マルタニシの分布調査

画像データベース「梨の里生き物図鑑」の開発・公開

【成果・課題】

観察や調査活動などの体験を伴った学習活動を通して、身近な自然環境の実態と課題を学ぶ機会にできた。ナゴヤダルマガエルやマルタニシなど、校区の希少生物の実態や外来生物などについての知見を蓄積できた。

次年度以降の継続して活動することで、地域環境について学校からも情報を発信していきたい。